

※2021年5月2日～2023年5月1日の期間

教育研究業績書

氏名	つるた りえ 鶴田 利恵	職名	総合政策学部長 教授（国際学修士）		
専門分野	国際経済学、開発経済学				
所属学会	日本経済政策学会、日本国際政治学会、日本EU学会、日本ラテンアメリカ学会、Latin America Studies Association				
担当科目	入門演習 a,b 基礎演習 a,b 専門演習 a,b,c,d、マクロ経済学入門、国際経済事情、開発経済学、農業経営論、現代財政学、政策科学入門、総合政策論				
<b>I 教育活動</b>					
教育実践上の主な業績		概 要			
1. 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）		・学部内で行われる授業評価を実施（2021年～2022年）			
2. 作成した教科書、教材、参考書		・講義において学生に配布する教材（パワーポイントを利用）の作成と改良（2021年～2023年） ・Moodleでの練習問題の作成と改良（2021年～2023年）：クイズ形式の練習問題を作成することによって学生が直ちに正解がわかり、また、授業終了直後に受験でき、かつ何度も回答できるようにすることで学生の受験率と理解度が向上するように工夫した			
3. 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		・学内で行われる教学フォーラムに参加（2021年～2022年）			
4. その他教育活動上特記すべき事項		・講義内容に関連する新聞記事、雑誌などによる情報の提供と解説（2021年～2023年） ・講義時間外の個別指導（2021年～2023年） ・地場産業の研究：四日市商工会議所と古市典夫製麺所とのコラボで、2年生ゼミを中心として「大矢知ひやむぎ」の開発の歴史や現在の課題を研究するとともに、留学生を中心としてひやむぎを使った温かい料理のレシピの開発を行い、学食の協力を得て販売を行った（2021年～2023年）			
<b>II 研究活動</b>					
著書・論文等の名称	単著 共著	発行または 発表の年月	発行所、発表雑誌 （巻・号数）等の名称	編者・著者名 （共著のみ記入）	該当頁数
論文					
新たなリスクの下での国際貿易の課題～WTO改革及びプルリ交渉の推進とメガFTAの活用～	単著	2022年3月	「四日市大学論集 第34巻第2号」四日市大学学会		65-88頁
<b>III 社会における主な活動</b>					
学会活動					
2019年4月～現在に至る	日本経済政策学会中部部会理事（日本経済政策学会）				
役員・委員等					
2009年4月～現在に至る	名古屋港審議会委員（名古屋港管理組合）				
2011年4月～現在に至る	四日市港港湾審議会委員（四日市市）				
2015年4月～現在に至る	名古屋市上下水道局有識者会議（名古屋市）				
2020年6月～2021年4月	みなとまちづくりプラン検討委員会委員（四日市商工会議所）				
2020年9月～現在に至る	三重県固定資産評価審議会委員（三重県）				

2021年3月～2022年3月	名古屋水フェスタ運営業務委託事業者評価委員（名古屋市水道局）
2021年4月～現在に至る	みなとまちづくり推進委員会委員（四日市商工会議所）
2022年5月～現在に至る	高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員（三重県独立行政法人）
2022年8月～現在に至る	中部圏広域地方計画有識者会議委員（国土交通省中部地方整備局）
2022年8月～2023年3月	四日市港 CNP 協議会委員（四日市管理組合）
2022年9月～現在に至る	三重県開発審査会委員（三重県）